ITエンジニア 水林亨介









国内ホップ産地が抱える課題

課題

- 作付面積の減少
- 農業従事者の減少、高齢化
- 設備の老朽化

良い兆し:新規就農者が少しずつ増えてきている

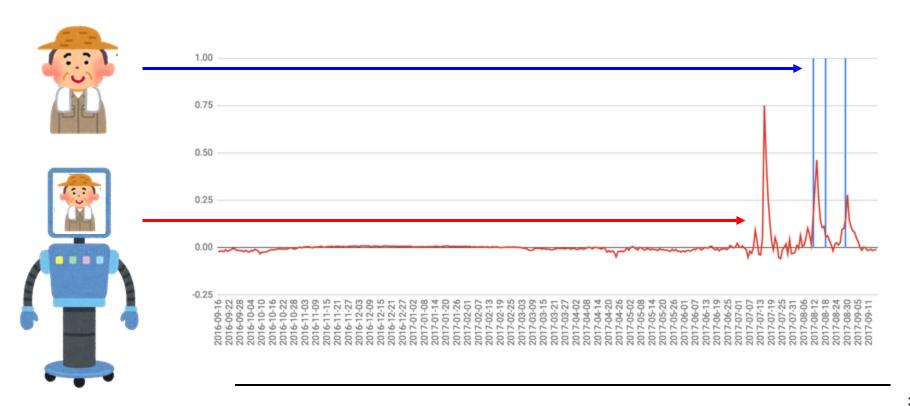
新たな課題:技術継承。ベテラン農家の知識、経験をどのようにより広く共有、役立てられるか

AI(機械学習)による農業支援



「もし365日間の気象状況が XX <u>だったら</u>、 <u>これまでは</u> XX という作業を行っていた確率が高かった」

作業時期の予測の例



気象データアナリスト

- 基本的なモデルでも比較的良い結果が得られた
- より踏み込んだ活用のためには?
 - o もっと幅広い気象データを扱えるようになりたい
 - ο 機械学習をさらに学びたい

気象データアナリスト養成講座に参加